

発行者 楽しい株式会社

住所 北九州市若松区向洋町10番1
北九州エコタウン実証研究エリア内

Tel 093-752-5300 fax 093-752-5303

ハチドリ通心(信)

2010年12月号 E-mail ceres@fun-c.jp URL http://www.fun-c.jp

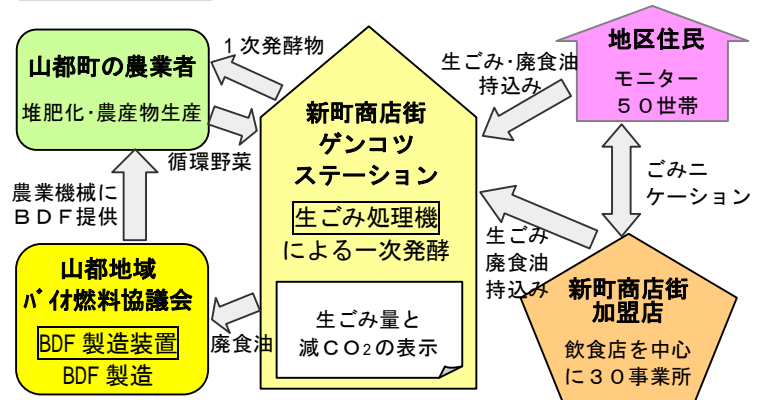
活動内容

生ごみ処理機とBDF製造装置の設置
商店街住民に生ごみと廃食用油の分別回収を呼びかけ、
ごみステーションにて回収し各自の持込量を計量する。

温暖化防止や家庭ごみに関するアンケート調査
住民意識の現状把握と事業規模を決定。

温室効果ガス削減の効果調査活動
ごみ排出抑制のため各自の排出量の数値的推移、削減
される生ごみ量、CO₂削減量、焼却経費などを「見え
る化」として数値的な可視化を図る。

循環ループ図



平成22年度くまもとEcoプロジェクト推進事業

(平成22年10月～平成23年3月)

連携体

- 山都町農業者(堆肥化・農産物生産)
- 山都地域バイオ燃料協議会(BDF製造)
- 熊本県立大学地域連携センター(アンケート調査)
- ◆楽しい株式会社(生ごみ処理機・BDF製造装置提供)
- NPO法人九州環境保全循環システム(企画・運営)



生ごみ処理機
(新町商店街の本薩摩屋様に設置)



BDF製造装置
(バイオディーゼル燃料)

山都町新町商店街温暖化防止実行委の 岸本竜彦事務局長 インタビュー

この取組により、半年で5トンのCO₂削減を見込んでいます。モニターの50世帯の方が実際に、生ごみや廃食用油のリサイクルを体験することによって、循環型社会への参加意識を高めてもらいたいと思います。

また、ごみ焼却費の削減効果を町に示して、商店街振興策の原資まで引き出せれば理想的です。



写真は11月2日の町民説明会

ハチドリ通心は楽しい株式会社のホームページでご覧いただけます。
URL: www.fun-c.jp/ をご覧ください。(竹下・塚崎が担当しました。)

歳末の候、皆様に改めて感謝申し上げます。

年の瀬を迎え、今年も残すところわずかとなりました。皆様には益々ご隆盛のこととお慶び申し上げます。また、格別のご愛顧を頂き、深く感謝いたしております。来年も、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

お陰様で本年も地域コミュニティによる環境に配慮した事業にメリーズシステムが採用されました。その中で今月は10月に始まった取組みをご紹介します。

集合住宅から排出される生ごみのリサイクルシステム研究会(北九州市) H21年9月～23年3月
熊本市商店街活性化特別支援事業 H22年8月～25年3月
那珂川町学校給食生ごみ堆肥化モデル事業 H22年9月～23年3月
くまもとEcoプロジェクト推進事業 H22年10月～23年3月



熊本県のハチドリ やまとちよう 上益城郡 山都町の取組みのご紹介

山都町は熊本県の東部に位置し、宮崎県五ヶ瀬町、椎葉村と接し、阿蘇南外輪山から九州山地の脊梁までを圏域としています。標高は、300m～900mにあり地形的な変化に富み、多種多様な自然と先人の残した多くの遺産や歴史が残っている美しい町です。



通潤橋
(国の重要文化財)



山都町

チリもつもれば、山都なる ゲンコツ(減CO₂)プロジェクト

平成22年10月より「チリもつもれば、山都なる」をスローガンに、有機農業及び環境保全型農業の先進地である山都町新町商店街において、生ごみや廃食用油を利活用し、堆肥化(非焼却によるCO₂削減)やバイオディーゼル燃料化[BDF](軽油代替燃料によるCO₂削減)に取り組むことによって温室効果ガス削減を目指し、ごみを媒体とした地域内の『ごみニケーション』を推進し、地産地消と地域の絆を再考する住民協働型のコミュニティ事業の契機となることを目的としたプロジェクトが始まりました。